

申請書を提出する日を記載します。

令和〇年8月20日

高知県 〇〇 県税事務所長 様

徴収猶予申請書【記載例】

地方税法第15条第 項第 号の規定により、以下のとおり徴収猶予を申請します。

申請者	住所 (所在地)	〇〇市△△町×-×-× ← 申請者が法人である場合は、代表者の住所及び氏名を併せて記載します。				
	氏名 (名称)	高知 花子 印				
納付(納入)すべき県税						
税目		課税番号	税額	延滞金額 (法律による金額)	加算金額	備考
年度	期別	納期限				
個人事業税	第1期分	XXXXXXXXXX 〇・8・31	250,000	要	-	
申請時において、未納となっている県税の税目、年度、期別、課税番号、納期限及び金額を記載してください。		上記「納付(納入)すべき県税」欄に記載した徴収金の合計額から、財産目録又は財産収支状況書で計算した「現在納付(納入)可能資金額」を差し引いた金額を記載してください。				
上記のうち、徴収猶予を受けようとする金額		200,000 ← 猶予期間の開始日(=申請日又は申請日が納期限以前の場合は納期限の翌日)から下記「納付(納入)の方法」の納付(納入)期日の最終日(開始日から1年以内)まで。				
徴収猶予を受けようとする期間		令和〇年9月1日から 令和×年1月31日まで				
猶予該当事実の詳細	令和〇年2月×日に交通事故に遭い、同日から令和〇年4月△日まで××病院に入院し、退院後も定期的に通院治療している。そのため、事業活動に支障が生じている。					
一時に納付することができない事情の詳細	〇〇病院に治療費及び入院費として62万円を支払い、××生命保険から保険金32万円を受領しているため、差引金額である30万円が、猶予該当事実があったことによる支出となっている。					
納付(納入)の方法						
回数	納付(納入)期日	納付(納入)金額	回数	納付(納入)期日	納付(納入)金額	
1	R〇・9・30	30,000円				
2	R〇・10・31	30,000円				
3	R〇・11・30	30,000円				
4	R〇・12・30	80,000円				
5	R×・1・31	30,000円+延滞金				
担保財産の詳細又は提供できない特別の事情		← 担保として提供する財産の種類、数量、価額及び所在等を記載してください。担保を提供することができない特別の事情がある場合は、特別の事情を記載してください。				

(注) 1 徴収猶予を必要とする理由を証明する書類を添えてください。
 2 徴収猶予の申請額が100万円を超えるとき、かつ、猶予期間が3月を超えるときは、原則として担保の提供を必要とします。